

SWIFTがもたらす キャッシュ・マネージメントへの革新

本邦を代表するSWIFTパートナー、NTTデータ ジェトロニクスの視点

多国籍企業が財務管理を強化する上で、グローバルCMS(キャッシュ・マネージメント・サービス)が更なる注目を集める中、金融機関を中心に8,600以上の接続先を持つ国際的な金融ネットワークであるSWIFT(スイフト、本部ベルギー)を活用する事業法人が増加しつつある。

接続チャネルの拡大

—SWIFT Alliance Lite

昨年提供が開始された“Lite”は、SWIFT新規加盟ユーザーを対象とした斬新なコンセプトによる接続スキームであり、1日あたり200件迄の受発信を手動、または簡易的な連動機能を介して処理する事が可能である。取り扱える電文の種類や量に前提条件はあるが、月々の使用料を支払うことで従来よりも利用が手軽になるため、企業が初めてSWIFTをトライアルする際のツールとしても期待されている。グローバル企業の展開に対応するための「企業向けSWIFT(SWIFT for Corporates)」というデリバリー・チャネルは、欧米の金融機関を中心に、今や中堅企業を含む幅広い顧客層へのリーチを一気に拡大する戦略的チャネルとも位置づけられるようになってきている。

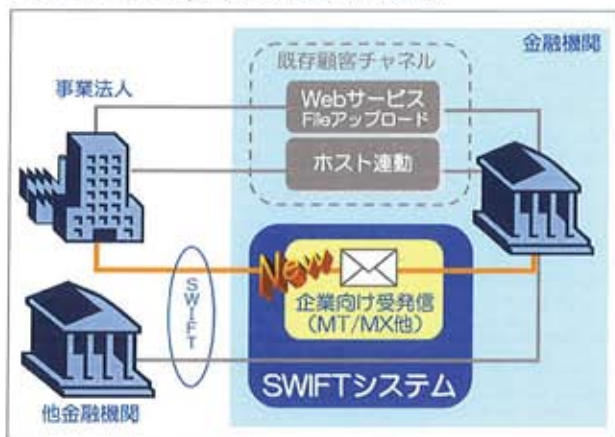
取引フォーマットの進化

—MTからMX(XML電文)へ

SWIFTネットワークにおいては、接続方式のみならず、取り扱われる国際標準フォーマットも革新を続けており、ISO20022と呼ばれる国際規格が今後の中核とされる。キャッシュ・マネージメント・サービスの分野においては、MT(メッセージ・タイプ)と呼ばれる旧来の電文よりも充実した情報を提供可能となる新たなXML電文の定義が進められており、企業向けの日中レポートやステートメント、貸借記通知などが、ISO20022対応電文として本年にも実用化される予定である。また、ペイメントに関わる照会業務や例外処理の自動化を促進するE&I(Exceptions & Investigations)と呼ばれるサービスは、決済や残高管理における即時性に着目が高まるにつれて企業からも注目されるようになっており、当初、銀行間の取引を合理化するために用意されたシステム機能を、企業向けサービスにも適用するケースの拡大が予見される。XML電文をベースとしたSWIFTソリューションの導入や、今後計画されている決済システムのXML電文対応に加え、銀行間取引と同等レベルの自動化を求める企業への対応が求められる。多通貨、並びにクロスボーダー環境での管理において“見える化”を可能にするSWIFTへの期待は大きい。

アジアで最多のSWIFT認定技術者数を誇り、更にはアジアのSWIFTパートナーとして初めてSWIFTソリューション(SWIFT for Corporates及びExceptions & Investigations)分野における国際的なビジネス・コンサルティング・スキル認定を取得したNTTデータ ジェトロニクスは、SWIFTコミュニティの更なる拡大と革新を、IT及びSWIFT関連業務における専門性を活かし強力にバックアップしていく。

図：SWIFT for Corporates (企業SWIFT接続)



例えば、
次世代キャッシュ・マネジメント対応。



事業法人様、金融機関様、
両サイドのシステムにおけるEnd-to-Endのサポート。

多言語対応、
24時間365日サポート実績、
アジアで初のSWIFTソリューション認定取得、
アジアでNo.1を誇るSWIFT認定エンジニア数。
(2009年2月4日現在、SWIFT公式サイトswift.com公開情報より)

国内外をシームレスに結ぶ
各種のご要件にワンストップでお応えします。

日本で、世界で、金融ソリューションの核でありたい。

NTTデータ ジェトロニクス 主要金融ソリューション

- CMS (キャッシュ・マネジメント)
- Trade Finance (貿易金融)
- Treasury & Securities (資金証券)
- AML (アンチ・マネーロンダリング)
- Settlement System (決済システム)
 - BOJ-NET Connectivity (日銀ネット接続)
 - CLS Management (多通貨同時決済対応)
- STP (取引処理の自動化)
- SWIFT
 - SWIFTNet 接続
 - Alliance 製品の導入
 - Market Infrastructure 対応
 - SWIFT Solutions 対応
 - SWIFT for Corporate 対応
 - Standards 関連コンサルティング



NTTデータ ジェトロニクス株式会社

Sense it. Make wonders.™
感じる心。創造する力。